

ゴミ袋高すぎる 介護や子育て、 外出を応援して

みなさんの願い実現へ

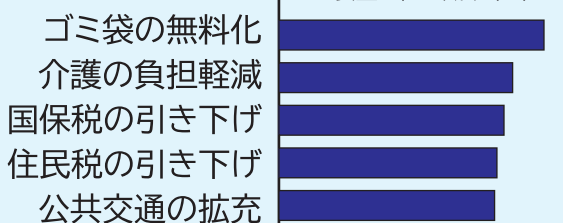
やつお春雄町議 山田みつよ町議が
町に申し入れました



日本共産党が昨年末から実施した住民アンケートに寄せられた要望をご紹介します。15項目にまとめて町に要望しました。カーブミラーなどの身近な要望はじめ、みなさんの願いの実現に町政、県政、国政が力をあわせて引き続きがんばります。(％数は回答者の中の要望者数)

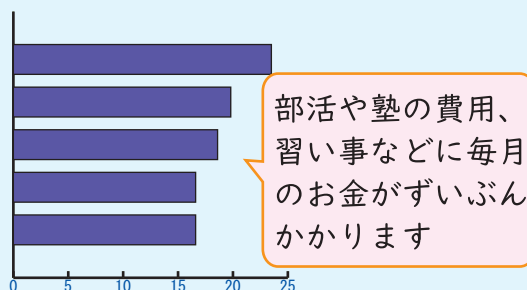
くらしを応援して

老後のくらしに不安を感じる。社会環境が冷たい



教育子育て

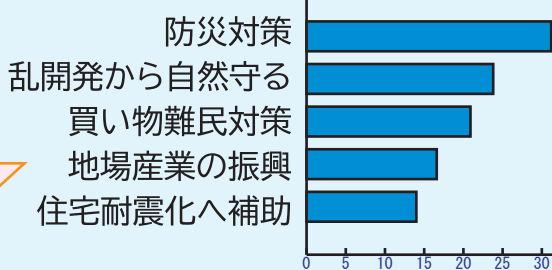
いじめ防止対策
18歳までの医療費無料化
教育費の負担軽減
放課後子ども教室の充実
子ども医療費窓口無料



部活や塾の費用、習い事などに毎月のお金がずいぶんかかります

これからの町づくり

地場産業、農業の振興育成。食料自給率を上げ、食料の地産地消を進めること

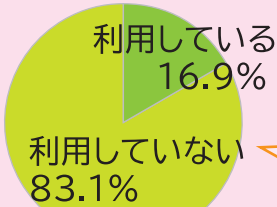


山村町長(右端)に要望書を手渡す(左から)やつお、山田の両町議

要望項目

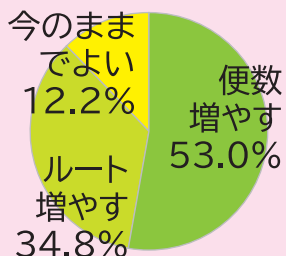
- 1 ゴミ袋の無料化(第一段階として紙おむつを無料に)
- 2 元気号の改善とデマンドタクシー(予約制乗合タクシー)の導入
- 3 高すぎる国保税、介護、後期高齢者保険料の引き下げ
- 4 学校給食、保育園・こども園副食費の無償化
- 5 危険な農薬が残留しない国産小麦の学校給食パン導入
- 6 保育所増設と保育士の処遇改善
- 7 遊水地の整備
- 8 避難所、防災倉庫の充実
- 9 ハザードマップで危険性を知らせ、誰一人置き去りにしない対策強化
- 10 中央公民館や歴史資料館の早期建設
- 11 地場産業と農業の振興
- 12 箆尾準工業地区の造成事業の見直し
- 13 憲法改定に反対し、憲法9条を守り生かす
- 14 自衛隊への若者の名簿提出中止
- 15 核兵器禁止条約の批准を求める行動

元気号の利用について



利用したくても本数が少なくルートも利用しにくいので利用しない悪循環では? 免許を返そうと思っても返せない人が多い

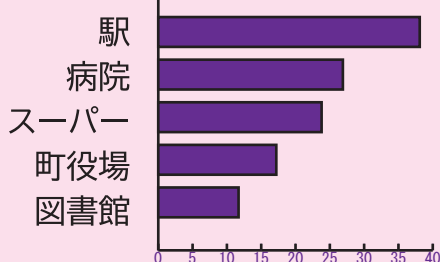
元気号への要望



買い物難民と言われるように、免許証を返納して一番困るのが買物です。元気号で買い物が簡単にできるように

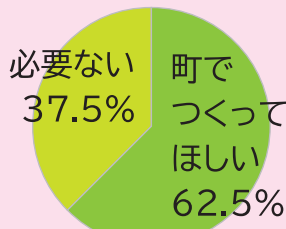
公共交通の拡充

「元気号」の行き先は



元気号を幼稚園の送迎で活用できるようにしてほしい

デマンドタクシーについて

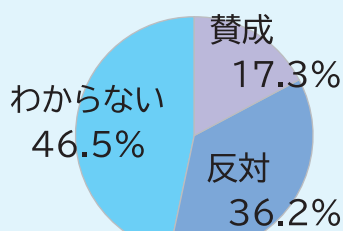


日本共産党について



住民が感じているごく普通感覚を大事にして議会の活動に生かしてほしい。期待しています

箆尾準工業地区の開発



計画を知らない人が多いし、お金をたくさん使いそう